

やとみ

議会だより

No. 54

2019年
7月25日発行



目次

- 6月定例会のあらまし……………P2
- 委員会レポート……………P3
- 議案等の賛否状況一覧……………P4
- ズバリ聞きます！一般質問……………P5～15
- やとさぼ……………P16～17
- おしらせ……………P18

5/11

ぶんちゃん誕生会

関連記事⇒P17、18

令和元年6月定例会概要

6月定例会のあらまし

6月定例会は、5月24日から6月19日の27日間の会期で開催されました。

初日には、専決処分の承認、人権擁護委員の推薦について、弥富市税条例の一部改正についてをそれぞれ全会一致で承認・適任・可決しました。

なかび 中日には、桜小学校の工事請負契約の締結についてを全会一致で可決しました。

その他、弥富市総合計画審議会条例、弥富市行政改革推進委員会条例の一部改正など20議案が提出され、所管の委員会に付託、審査し、原案どおり可決しました。

一般質問では、10人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、行財政委員会に付託された審査内容については委員会レポートをご覧ください。

本会議初日



議案質疑



議案第34・37・43・44・45・46号について

問 消費増税が行われる前提で、使用料、利用料などの値上げとなっているが、増税されない場合は。

答 延期された場合は、施行日を一部改正する条例を再び議会上程。

問 公共料金などに消費税分を値上げするということが、市は国に対して消費税を納めるのか。
答 特例により、納税する消費税はない。

議案第36・42号について

問 消費税を原資として、介護保険料の一部値下げ、住宅などの減税期間延長であるが、増税されなくても値下げなどは行うか。

答 延期された場合は、施行日を一部改正する条例を議会上程。

弥富市長の給与の特例に関する条例の制定について

問 市長は、幹部と十分な協議をし、この提案がなされたのか。

答 私の思いで、幹部に相談し、提出した。

那須英二議員

反対

市民を守る立場で国に意見を上げるべき

市が納税する必要のない消費税分を公共料金などに反映させるべきではない。

マイナンバーシステムのサーバー改修費用として約240万円の補正予算となっているが、マイナンバーは有効活用されていない。市民の払う税金がこのような無駄な事業に使われることを容認するわけにはいかない。

本会議最終日



行財政委員会

行財政委員会に付託された議案は20件。

6月13日に第1部で総務

部・開発部所管分、第2部で民生部・教育部所管分の審査を行いました。

第1部



◆議案第34、36、37、42、43、44、46号について

問 消費増税に伴い、市民の負担が増えてくるが、市の努力により、負担軽減できないか。

答 電気料、委託料などで施設管理をしているので、転嫁したい。

問 消費税が上がることに、より交付税が増額されるが、その部分で対応できないか。

答 社会保障で使う措置となっている。

問 市はスポーツ、文化の振興を進めているが、市民負担を軽減できないか。

答 施設利用には費用がかかるので、スポーツ振興に

は別の形で対応していく。

問 農業集落排水の機能強化対策工事請負費とは。

答 真空弁ユニット、ポンプの更新費用。



▲十四山北部処理場ははじめ3処理場が更新対象

第2部



◆弥富市家庭的保育事業の設備及び運営に関する規程を定める条例の一部改正について

問 家庭的保育事業の卒園後とは小学校と思われるが、確保できないとはどういう想定か。

答 市町村認可事業の地域



型保育は、0歳から2歳が対象。満3歳以上児童に必要な教育や保育が継続的に提供されるよう、保育所、幼稚園、または認定こども園などの連携施設を確保することになっている。

令和2年3月31日まで経過措置として、多くの事業所が確保できない現状に合わせた改正である。

第3部 討論・採決



付託された案件は全て原案を了承しました。

新庁舎建設現場を視察しました



▲視察日現在、庁舎4階床までの躯体工事がほぼ完了していました



▲庁舎西側の立体駐車場の屋上(3階)



▲庁舎下層階では耐火被覆工事などを施工中

5月16日に議員全員で庁舎建設担当職員、施工業者から説明を受けながら本庁舎棟、立体駐車場を視察しました。

庁舎は4階床までの躯体工事(柱、梁、床など建物)の主要な構造体を造る工事)までほぼ完了しており、今後引き続き鉄骨立て方を、8月中を目途に躯体工事は完成予定です。

その間、下層階では耐火被覆工事と建具工事などの仕上げ工事を行い、順次上層階へと施工していくとのことでした。

立体駐車場は、躯体工事が完了し耐火塗装工事、外壁工事に着手しており、今後は、外装工事などを行い7月頃には、一部外部足場の解体を予定しています。

6月定例会 議案等の賛否状況一覧

会 派 名			公明党			日本共産党			市政会					誠進会			無会派	
議案番号	件 名	議決結果	炭電く代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	三浦義光	佐藤高清	武田正樹	平野広行	早川公二	鈴木みどり	永井利明	加藤克之	大原 功	高橋八重典		
市長提出議案																		
承認第1号	専決処分の承認について	承認	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	弥富市税条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	弥富市総合計画審議会条例及び弥富市行政改革推進委員会条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	公の施設の使用料の改定に関する条例の制定について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	弥富市長の給与の特例に関する条例の制定について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	弥富市税条例等の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	弥富市行政財産目的外使用料条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	弥富市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	弥富市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	弥富市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	弥富市介護保険条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	弥富市都市公園条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	弥富市下水道条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	弥富市污水处理施設条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	弥富市道路占用料条例の一部改正について	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	市道の認定について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和元年度弥富市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	令和元年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	令和元年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和元年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	令和元年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	工事請負契約の締結について	可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 —：議長は採決に加わらない。



ズバリ聞きます！

一般質問

市政を問う 10議員が登壇

各議員のページの顔写真横のQRコードを読み取っていただくと、市議会映像配信ページをご覧ください。ぜひご覧ください。

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

議員名	件名	頁	議員名	件名	頁
那須英二	①妊活・乳幼児への支援を ②見て感動する花まつりの対策を	6	大原 功	①違法建築の取り締まりを ②農地の利用拡大を	11
炭竈ふく代	①あいサポート運動の推進を ②災害時の乳幼児対策の充実を	7	平野広行	①生活環境問題への取り組みは ②弥富市内企業立地の促進は	12
三宮十五郎	①中期財政計画と年度予算改善を ②障がい者手帳取得の保障を	8	鈴木みどり	①保育無償化と保育所の現状は ②多胎児支援は	13
佐藤高清	①行財政運営の今後は ②今後の市街化構想は	9	高橋八重典	①めざせ！交通死亡事故ゼロの街 ②デジタル障害から市民を守れ！	14
永井利明	①小中学校の暑さ対策は万全か ②新年度老人福祉の充実は	10	加藤克之	①幼児教育・保育無償化とは ②児童クラブの利用時間の延長を	15

問 妊活・乳幼児への支援を

答 状況に応じて支援に取り組む



那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団

問 特定不妊治療の補助を取りやめた理由は。

答 **〔民生部長〕** 宿泊型サポート「産後ケア事業」を優先。

問 不妊治療を受けている人が1人の子どもを授かるまでの平均費用は。

答 **〔健康推進課長〕** 治療費の平均総額は、アンケート調査によると50万円から200万円という回答が6割。

問 多額な個人負担がかかることに對して市長の考えは。

答 **〔市長〕** 現行の相談業務や費用助成に取り組む。

問 取りやめられた予算300万円の不妊治療補助はどのようなものか。

答 **〔健康推進課長〕** 1回治療につき県助成に5万円上

乗せし、対象者を約60人と見込んだ。

問 本市で県の特定不妊治療助成を受けた件数は。

答 平成28年度52件、29年度59件、30年度68件。

問 来年度、補助実施の考えは。

答 **〔市長〕** 新年度に向けて準備。

問 乳幼児のロタウイルスへの補助は。

答 **〔健康推進課長〕** 費用の助成は考えていない。



問 見て感動する花まつりの対策を

答 多くの方にPR・情報発信を

問 森津の藤まつりは、どのようなスタンスの祭りか。

答 **〔教育部長〕** 趣の異なる祭りを続けたい。

問 隣接地の今後の活用は。

答 自然を生かした散策路や庭園を整備。

問 芝桜まつり会場の芝桜の現状をどのように捉えているか。

答 **〔農政課長〕** 一斉に植え替えるには多額の費用が必要。計画的な整備を進



▲芝桜まつり開催時の芝桜の様子
右：三ツ又池公園入り口付近
左：中之島付近

【その他の質問】
◆桜小対応の児童館について

問 メイン広場の水路に金魚を放流し、芝桜とコラボのSNS映え効果でPRし

答 放流は考えていない。

問 芝桜まつりへの市の認識と今後の方針は。

答 **〔商工観光課長〕** 三花まつりとして市を代表する行事の一つとなっており、多くの人に楽しんでもらいた

問 市民にアンケートやパブリックコメントを募集しては。

答 まつり当日にアンケートを実施することもある。



炭竈ふく代 議員
公明党

問 あいサポート運動の推進を

答 研究し暮らしやすい社会を実現



▲障がいのある方を支える「心」を2つのハートで表現した「あいサポート運動」のシンボルマーク

問 障がい者への気配り、配慮などを行う「あいサポート運動」への認識は。

答 〔福祉課長〕 障がいのある方と地域が相互に理解し合い、暮らしやすい社会の実現を目指す運動と理解。

問 「あいサポーター養成研修」の取り組みは。

答 先進市を研究していく。平成28年施行の障害者差別解消法に伴い、市が策定した「職員対応要領」について以下を問う。

職員への研修、啓発内容は。

答 障がいを理由に差別的な対応にならないよう周知啓発を行っている。

問 教育委員会の取り組みは。

答 〔教育部長〕 専門相談員を配置し、関係諸機関とも連携し適切に行っている。

問 周囲に配慮を知らせる障がい者のための「ヘルプマーク」、「ヘルプカード」の導入は。

答 〔福祉課長〕 ヘルプマークは希望者に配布し、ヘルプカードも名称は違うが配布している。

問 窓口サービスの体制など市の方針は。

答 〔民生部長〕 市民に負担をかけないよう今後も研究していく。

問	災害時の乳幼児対策の充実を
答	各家庭に備蓄を周知

問 避難所のミルクと哺乳瓶の現在の備蓄状況は。

答 〔危機管理課長〕 備蓄していないが、非常時の持出品として各家庭に啓発を行っている。

問 断水時に必要とされる使い捨て哺乳瓶を備蓄する考えは。

答 来年度、予算化に向けて進めていく。

問 昨年8月からの乳児用液体ミルクの国内製造・販売開始を受け、災害時の備えに国産液体ミルクの備蓄を早期導入すべきでは。

答 液体ミルクは賞味期限が6カ月と短いため、製造会社には改良を期待している。導入に関しては、備蓄品の更新時期に考えたい。



三宮 十五郎 議員 日本共産党弥富市議団



問 中期財政計画と年度予算改善を

答 幹部組織確立でしっかりと議論

問 平成25～29年度財政計画では実際の税収より33億円も少なかった。

各年度の予算・決算の差も2億6千万円を超えている。計画的・合理的な予算編成を。

答 **総務部長** 当初予算確定までの情報を的確に捕捉し、税収を見積もっている。

問 企業立地奨励金28億円のうち半分が1企業に渡る。財源不足対策を言うのなら、こうした制度の廃止を。

答 **商工観光課長** 9月30日期限の奨励金制度は、今後継続しない方向で検討。

問 本年度からの5カ年計画には税収の増加分と、国の制度改善に伴う支出増などへの支援が見込まれていない。

市長を中心とした行財政運営に習熟した幹部組織の確立で、全国49位の財政力の活用を。

答 **総務部長** 市税の増収分は主に固定資産税。評価替えによる減収分も考慮し見込んでいる。

制度改正による支出の増加は、全市町村同様で普通交付税の予算分けにより、目に見えての増加はない。今後、政策決定や予算編成は幹部会などで議論していく。



問 障がい者手帳取得の保障を

答 相談機関の開設を県へ要望

問 多くの障がいのある人が手帳取得できない状態が広がっていることを承知しているか。

答 **福祉課長** 指定医による障害認定基準との見解の相違や、医師不足で時間を要する。

問 国と県に対して事態の抜本的解決のために働きかけを。

答 西尾張ブロック九市市長会議などに事案を提出し、

障がい者手帳



国や県に要望していく。

問 加齢に伴う肢体の障がいの診断を海南病院内か、OBの先生が市内のいずれかの診療所で、国の基準に沿って診断できる体制の確立を。

答 身体障がい者手帳取得は、県より指定された医師の診断書が必要。

手帳取得への相談など窓

口設置を海南病院に要望する。

問 精神の障がいや自立支援医療制度において、本市の優れた制度の活用を。

答 治療実績のある医院での受診、専門医への紹介など、手帳取得につながるよう要望していく。



佐藤 高清 議員
市政会

問 行財政運営の今後は

答 着実な事業運営を推進する



問 市長の県議会議員時代における市行財政への認識は。

答 (市長) 平成29年度の市財政力指数は、0.99で

財政力は高い自治体と認識。

問 市長選挙時の財政に関する選挙公約と主張は。

答 29年度末で、財政調整

基金の残高は約15億9千万円。災害時の応急的な費用

のため、最低限10億円の確保が必要と主張。

問 予算編成と総合計画との整合性に関する市長の認識は。

答 尊重すべき総合計画への認識の甘さにより大幅な

予算の訂正に至り、信頼関係を損ねてしまった。

今後は、市民、議員と議論しながら事業を一つ一つ

進め、信頼関係の回復に努めたい。

問 今後の市街化構想は

答 県と協議し進めていく

問 市街化区域と市街化調整区域の線引きの見直しについて進捗状況は。

答 (都市計画課長) 市街

化区域への編入を前提に、平成27年度より車新田地区まちづくり勉強会を進め、



30年8月に意向調査、31年2月に意向調査報告会。同年4月に世話役人会が農家の土地所有者を集め、進めていく方向性を確認。

問 車新田の土地所有者の意向調査の概要は。

答 配布数113世帯、回収数84世帯、回収率約74%。条件付きを合わせ賛成約

67%、反対約17%。

問 車新田の今後の構想は。

答 (市長) 組合土地区画

整理事業に向け、県と協議に必要な図書の作成を進め、関係者との話し合いを継続。

永井 利明 議員 誠進会



問 小中学校の暑さ対策は万全か

答 6月中に小学校エアコン設置完了

問 小学校エアコン工事の進捗状況は。

答 **〔教育部長〕** キュービクル周りの土木工事などが残っている。

問 エアコン使用にどんな決まりがあるか。

答 使用期間は、冷房7月から9月、暖房12月から2月。設定温度は冷房27度、暖房は設定していないが各校17度で運用。

問 扇風機の扱いはどうなるか。

答 エアコンの効率的な利用のため同時利用。

問 児童生徒の水分補給の現状は。

答 学校生活のほとんどの場面で自由に水分補給できる。

問 夏休みの出校について何か考えているか。

答 在校時間の短縮に努める。

問 夏休み中、補充学習など考えているか。

答 可能性について図る。



▲エアコンが設置された小学校普通教室（白鳥小学校）

問 小中学校体育館にエアコン設置の計画は。

答 設置計画はない。

問 市長総括を。

答 **〔市長〕** 効果的に活用して、熱中症を含めた学習環境の充実に繋げる。

問 新年度老人福祉の充実は

答 福寿会や議会と方向性を決める

問 1人暮らし高齢者の世帯数は。

答 **〔介護高齢課長〕** 1974世帯。

問 高齢者だけの世帯数は。

答 1830世帯。



問 長寿記念事業の縮小はあるのか。

答 100歳の方に限定し、記念品については同じ。

問 単位福寿会数が減っている原因は。

答 新規会員の減少と役員のみ手不足。

問 ふれあいサロンの状況は。

答 23地区で、事業者系5カ所、地域主導系18カ所。

問 福寿会視察研修でバス

が借りられる回数は。

答 年2回。

問 市長総括を。

答 **〔市長〕** 議会をはじめ福寿会などに意見を聞きながら方向性を決めていく。

また、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、尊厳を持って最後まで続けられるよう「地域包括ケアシステムの構築」を推進する。



大原 功 議員 無会派

問 違法建築の取り締まりを 答 是正指導にて対応

第二号様式（第一条の三、第三条、第三条の三関係）（A 4）

確 認 申 請 書（建築物）
（第一面）

建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認を申請します。この申請書及び添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

建築主事又は指定確認検査機関 様

年 月 日

申請者氏名 印

設計者氏名 印

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員印			係員印



問 違法建築について、以下問う。

都市計画法第43条はどのように明記されているか。

答（開発部長） 市街化調整区域では、何人も都道府県知事の許可を受けなければ建築物を新築、改築できないとある。

問 本市では建築確認なしで建築できるか。

答 建築許可を得て、建築確認申請は必要である。

問 違法建築に対する県の指導結果は。

答 愛知県により是正指導を行っていると思われる。

問 農地転用違反についてどう対応しているか。

答 農業委員会で転用違反が確認されれば、是正通知など発出し指導している。

問	農地の 利用拡大を
答	先進地の 農地利用から学ぶ

問 農地の利用について、以下問う。

市は、土地改良区に一般会計から13%の補助金を出しているが、この点を。

答（開発部長） 定額で各150万円。排水賦課金、用水機管理事業補助金を30%出している。

問 土地改良区の決算書は。

答 総代会で配布。

問 岩倉市、江南市など市街化調整区域内の農地で企業誘致を行っているが、その説明を。

答 岩倉市南部の市街化調整区域は、都市計画法第34条第10号により、いくつかの条件を満たし、愛知県企業庁が採算がとれると判断した場合に可能。



江南市は、市条例により区域を指定することで市街化調整区域内での開発を可能にしたものである。

【その他の質問】

・JR・名鉄弥富駅橋上化について
・市街化水路、農業用水路の清掃について

平野 広行 議員 市政会



問 生活環境問題への取り組みは

答 環境衛生の充実を図る

問 使用済み物品放置防止の取り組みについて以下問う。

使用済み放置物品の種類、置き場の箇所数など現状認識は。

答 〔環境課長〕 市内24カ所。金属から廃プラまでさまざま。

問 現状での本市の対応は。

答 保管基準を定めた条例などは制定していない。

問 家庭内廃棄物、不用品の不法投棄防止への取り組みについて以下問う。

答 市内における不法投棄の現状認識は。

問 95%以上が鍋田地区。不法投棄物の回収費用の推移は。

答 平成29年度約150万円、30年度約130万円。

問 ゴミ散乱防止条例見直しの考えは。

答 研究して取り組んでいく。

問 今後の対策は。

答 ミマモリポールを活用し、2台の監視カメラを設置する。

問 ゴミ出しアプリの取り組みは。

答 実効性の高いものであれば導入する。

問 ゴミ収集場所への外国語表示板設置の考えは。

答 進めていく。

問 市長総括を。

答 〔市長〕 個人のモラルに頼るだけで解決を図るのは難しい。ごみが捨てにくい環境整備も進めていく。



▶外国語表示板が設置されたごみ集積所（西末広）



弥富市内
企業立地の促進は



奨励金がなくとも
進んでいく

問 弥富市企業立地の促進に関する条例に基づく奨励金交付の手順と現状は。

答 〔商工観光課長〕 敷地面積が1万平方メートル以上で、増設は拡張部分が3千平方メートル以上で、一団となる敷地面積が1万平方メートル以上であること。

用地の取得日または賃貸借契約期間の初日から起算して6カ月以内に申請書などを提出。

1年以内に自らの事務所建設に着手し、3年以内に操業を開始することが必要。

問 指定企業は、税の納付確認後に奨励金を交付。

答 平成26年から30年までの5年間に於ける敷地面積1万平方メートル以上の企業立地件数は。

9社。

問 弥富市企業立地の促進に関する条例の継続、廃止を含め今後の取り組みについて市長の考えを問う。

答 〔市長〕 恵まれた立地環境を有しており、今後は奨励金制度を継続しない方向で検討する。



▶企業立地が進む宋南地区



鈴木みどり 議員 誠進会

問 保育無償化と保育所の現状は 答 子ども・子育て支援制度に沿う



▲一時預かり保育を実施する白鳥保育所

- 問** 無償保育に時間制限は。 **答** 〔民生部長〕 標準・短時間保育の時間が無償。
- 問** 延長保育はどうなるか。 **答** 無償の対象にならない。
- 問** 認定こども園は対象となるか。他の市町に通う園児は同じ条件か。 **答** 子ども・子育て支援制度の対象施設は全額無償。対象外施設は月額2万5700円を上限として無償。
- 問** 2人目は半額、3人目は無料となっているが、この制度はなくなるのか。 **答** 変更なし。
- 問** 毎年何人の保育士が、どのような理由で離職する。 **答** 結婚・出産などの理由で1年に8名ほどが退職。
- 問** 仕事を持ち帰ることはないか。 **答** 持ち帰らないよう指導している。
- 問** 一時預かり保育の利用状況は。 **答** 平成28年度547人、29年度469人、30年度で670人の利用。
- 問** 白鳥保育所以外の一時預かり保育は。 **答** 現在、利用を断ることはないが、今後希望者が増えれば考える。

- 問** 多胎児の家庭数は。 **答** 〔児童課長〕 28年度3、29年度3、30年度8家庭。
- 問** ファミリー・サポートの利用者、協力者は何名か。 **答** 利用会員437人、協力会員140人、両方会員18人。
- 問** バランスは取れているか。 **答** すぐには援助を希望しているわけではないので問題ない。
- 問** 乳幼児の利用は。 **答** 31年4月1日で生後6カ月から満7歳未満の登録児童数は274人で、30年度の利用数は322回。
- 問** ファミサポの多胎児の利用は。 **答** 双子の1人を病院に連れていくため付き添うなどの利用がある。
- 問** 市の支援体制は。 **答** 子育て支援センターで多胎児親子対象の教室を行ったり、児童課では専門の相談員が訪問している。

問	多胎児支援は
答	さまざまな機関で支援



高橋 八重典 議員 無会派



問 めざせ！交通死亡事故ゼロの街

答 交通弱者対策への取り組み

問 本市の、施策の一つである「安心・安全な街づくり」から交通安全対策で以下問う。

保育所・小中学校への対策は。

答 〔教育部長〕 保育所・小中学校で交通安全指導や啓発活動。

問 高齢者への対策は。

答 〔総務部長〕 海部南部高齢者交通安全総決起大会を実施。

問 自動車運転に対する対策は。

答 〔蟹江警察署〕 による各種講習会。

問 啓発や対策を効果的にするには。

答 公共施設、駅などで交通安全啓発キャンペーンの実施。



▲県は毎月11日を「横断歩道の日」と指定

問 デジタル障害から市民を守れ！

答 デジタル機器、適正利用の啓発

問 地区単位で自主防災組織同様に取り組んでは。

答 防災訓練などの際に交通安全について啓発していく。

問 自動車免許返納者の対策を、免許のない後期高齢者まで広げては。

答 〔介護高齢課長〕 現在は考えていない。
問 市長総括を。
答 〔市長〕 今年度から運転免許証返納者には、タクシーチケットの補助を行うなど、交通弱者の対策について考えて行く。



▲スマホ依存に対する啓発ポスター（日本医師会・日本小児科医会作成）

問 デジタル依存症の把握は。

答 〔健康推進課長〕 認識している。

問 小中学生に対しての対策は。

答 〔教育部長〕 学校医、保健主事、養護教諭、担任の連携のもと指導。

問 これからの小中学生において、情報社会での教育と対策が必要では。

答 必要と認識。SNSなどの危険性について知識、知恵の習得に努めている。

問 デジタルデトックスを知っているか。

答 〔健康推進課長〕 質問を受け、調査し認識。

問 本市は、健康都市宣言をしているので、取り組んでは。

答 すぐ実行可能な取り組みを広報、ホームページや健康教育にて啓発していく。

問 市長総括を。

答 〔市長〕 市民に対して、より良いデジタル機器の利用および対応について啓発を続けていく。



加藤克之 議員
誠進会

問 幼児教育・保育無償化とは

答 少子化対策、経済的負担軽減



- 問** 10月からの幼児教育・保育無償化とは。
- 答** (民生部長) 幼児教育の負担軽減を図る少子化対策。人格形成の基礎を培う教育の重要性が挙げられる。
- 問** 無償化の対象者は。
- 答** 3歳から5歳児。
- 問** 無償化の対象となるサービスは。
- 答** 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育、企業主導型保育の利用料。
- 問** 無償化の対象にならないサービスは。
- 答** 延長保育や食材費など。
- 問** 市民への周知は。
- 答** リーフレットを保育所などで保護者に配布。広報やホームページで周知。
- 問** 私的契約児の対処は。
- 答** 従来どおり。

問 保育所と児童クラブの開設時間は。

答 (児童課長) 保育所の保育標準時間は、午前7時30分から午後6時30分まで。児童クラブは、平日では下校後から午後6時30分まで。

問 児童クラブの利用時間の延長を

答 対応する支援員の確保が課題

問 本市も他市同様に児童クラブを午後7時まで延長できないか。

答 児童クラブでは、利用する児童数が毎年増加しており、対応する支援員の確保が課題。

問 市内の老人ホームなどから子ども達とのふれあいの提案・依頼があった場合の対応は。

答 依頼があれば、可能な限り対応。

問 市長の見解は。

答 (市長) 児童クラブは、現時点では延長の見直しは考えていない。



市内初「栄南学区合同運動会」開催 5月18日（土） 栄南小学校

地域住民や児童数が減少している栄南学区において、市内初の学区コミュニティと栄南小学校の合同運動会が開催され、大いに盛り上がりしました。

合同開催については、以前より検討を重ね、今回初の開催となりました。



弥富音フェス2019 Day2 6月1日（土） 総合社会教育センター

6月1日(土)、社教センター・中央公民館ホールにて「弥富音フェス2019・Day2」が開催されました。毎年出場希望者が増えており、5月11日に市内民間商業施設での「Day1」と合わせ2回に分けての開催となりました。

市内ダンスチーム「YATOXILE(ヤトザイル)」のメンバーを中心に集まった有志により実行委員会を結成。「音」を通じ、誰もが楽しめるフェスをテーマとした手作りのイベントも今年で3年目。



今回は市社会福祉協議会の協力を得て、福祉施設や団体ともコラボ。ロビーではパンやスイーツなどの販売。ステージでは、津島市の福祉施設内で結成されたダンスチーム「P☆BOX(ピーボックス)」による会場を巻き込んだのパフォーマンスで大盛り上がりでした。



ぶんちゃん誕生会 5月11日（土） 歴史民俗資料館

歴史民俗資料館で「おもてなし職員」として“勤務”している白文鳥「ぶんちゃん」の、1歳の誕生会が開催されました。

野菜のケーキの贈呈やぶんちゃんの名刺配布などが行われ、東京、神奈川、大阪、福岡など県内外から多くの来館者が訪れました。

誕生会の様子は14日のNHK名古屋放送局「まるっと！」でも取り上げられました。



市内小学校区避難訓練 6月8日（土） 日の出小学校

今年度の避難訓練は、日の出小学校で開催されました。

同校は、巨大地震が発生した際の津波・高潮緊急時避難場所として指定されています。

参加した約1300名の児童・保護者・地域住民は、通学路を一緒に歩きながら、避難経路の確認や経路上の危険箇所や経路状況を把握しました。

その後、通学班会議にて危険箇所や気付いたことなどを話し合い、最後に親子下校により、会議で指摘された危険箇所などを歩きながら再確認しました。



あなたの活動を紹介します！

今後も、市内で活動する市民団体の方々を取り上げていきたいと思っております。こんな活動しているよ、こんなイベントやっているよという情報がございましたら議会事務局にご一報ください。

連絡先:65-1111（代表）

議員の寄附行為の禁止について

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。地域の行事などで議員に対し会費が伴う行事などの案内をされる場合は、案内文に会費（他の参加者と同額の会費に限ります）を明記してご通知ください。

また、選挙区内の人には年賀状や暑中見舞状などの時候のあいさつ（電報も含む）を出すのは、「答礼のための自筆によるもの」以外は禁止されています。

さらに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

				
町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ	病気見舞い	入学祝、卒業祝	秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典（自ら出席する場合は除く）	落成式、開店祝の花輪
				
お祭りへの寄附や差し入れ	お中元、お歳暮	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝（自ら出席する場合は除く）	葬式の花輪、供花	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ

9月定例会の開催日程(予定)

期日	日程	ケーブルテレビ中継 放送予定	インターネット 配信予定
8月28日(水)	本会議（議案説明など）	—	○
9月6日(金)	本会議（一般質問）	○	○
9日(月)	本会議（一般質問）	○	○
10日(火)	本会議（議案質疑）	—	○
11日(水)	行財政委員会	—	○
12日(木)	行財政委員会	—	○
13日(金)	行財政委員会（予備日）	—	○
25日(水)	本会議（委員長報告・討論・採決）	—	○

◆ケーブルテレビ中継
午前10時～会議終了まで
（録画放映は当日午後7時～放映予定）

◆インターネット配信～
開催後、おおよそ3日後より配信予定
※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

表紙の説明



本市をPRするために、歴史民俗資料館で「おもてなし職員」として勤務する白文鳥「ぶんちゃん」は、5月で1歳の誕生日と、勤続1年を迎えました。

昨年の就業以降、同館ロビーで来館者と交流を続ける看板職員の活躍をねぎらうために、誕生日当日は多くの方が訪れ、館内は大いに賑わいました。